

カタクリと 見晴らしの丘公園



概要

カタクリは3月下旬から4月上旬、桜は4月上旬から中旬なので4月上旬に行けばカタクリと桜の両方を見ることができます。小学生でも歩けるハイキングコースです。

交通と順路

池袋から

池袋→(東武東上線 1時間10分)→小川町

八王子から

八王子→(JR八高線 1時間2分)→小川町

※マイカーを利用するのであれば、関越自動車道嵐山小川I.C.から。国道254沿い「道の駅おがわまち」の駐車場をご利用ください。

順路

小川町駅→小川和紙資料館→林道仙元山線→仙元山みはらしの丘公園→カタクリとオオムラサキの林→カタクリとニリンソウ里→西光寺→道の駅おがわまち→小川町

小川町駅→仙元山→青山城址→大日山→割谷橋→カタクリとニリンソウの里→西光寺→小川和紙資料館→小川町

[⇒仙元山・和紙の里コース\(東武鉄道\)](#)

[⇒ハイキングコース地図](#)



小川町駅』 さあここからスタートです。※このページは4月の写真です。



槻川 「つきかわ」と読みます。

この先に道を間違えやすい場所があります。地図では5つの道が交わっているように見えますが、正しくは十字路の少し先に左斜めの分岐があります。トリヨンフと朝日新聞の間、斜めの分岐路に入っていきます。



林道仙元山線入口』 小川和紙資料館で右に曲がります。上り始めは坂が急で少しくらいです。舗装されているので公園まで自動車で上がれます。



林道仙元山線』 登るにしたがい明るくなります。ところどころに桜の植林があります。



登山道にはスミレが咲いています。





『林道仙元山線』 公園近くになると道は水平になります。



やっと「見晴らしの丘公園」に到着です。ここに駐車場がありますがシーズン中は混雑します。
シーズン中は道の駅に駐車したほうが良いかもしれません。





見晴台から雄大な景色を堪能できます。この下の芝生でおべんとうを広げている方が多かったです。公園には売店がありますがアイスクリームの販売、ジュースの自動販売機ぐらいしかありません。ここで昼食をとるのであればお弁当を持参してください。



見晴台からの眺望



ローラーすべり台入口』 入場料はかかりませんが、すべり台は大人1回200円(小人100円)です。





ローラーすべり台は、雄大な景色、桜の中を走ります。



ローラーすべり台は全長203メートルあるそうです。



開放感のあるすべり台は最高！ ただしおしりを擦りむかないようダンボールを敷いてすべってくださいね。

公園で楽しんだら、カタクリを見に行きましょう。次のページへ。

カタクリとオオムラサキの林



公園で楽しんだら、「カタクリとオオムラサキの林」に向かいます。見晴らしの丘公園の売店の横にある階段から下山します。初めは急な下り坂なので注意してください。



ここの分岐点は右に曲がります。



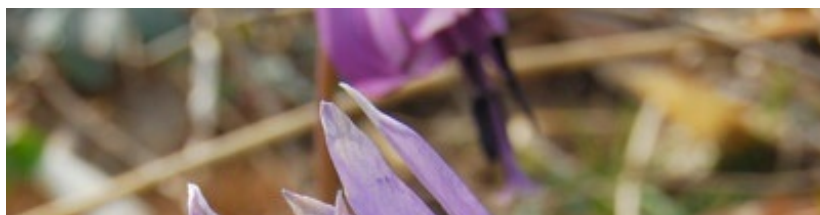
カタクリとオオムラサキの林』 展示室兼休憩所です。



展示室内部』 蝶の標本が展示してあります。



カタクリは北向きの斜面に群生しています。自然に近い状態で保護されていると思います。





カタクリ



カタクリ



カタクリ』 花のアップ、正面



カタクリ』 花のアップ、横から



道の駅に到着しました。紙すきのお人形さんが歓迎してくれます。マイカーで行かれる方はこの駐車場を利用してください。くれぐれも路上駐車はしないように。



道の駅おがわまち』 おみやげの購入、食事(うどん、そば)ができます。ただし昼食は2時までなのでここで食べたい方は早めに行ってください。



埼玉伝統工芸会館』 道の駅の中にあります。入場料、大人300円(小人150円)です。

八高線は1時間に1本ぐらいしかありません。あらかじめ時刻表を確認し、食事あるいはおみあげで時間調整をすると良いです。帰りに食事をするのであれば国道254沿いにある[「華屋与兵衛\(はなやよへい\)」](#)をお勧めします。小川町駅周辺にもいろいろ飲食店があるのでそちらでも良いでしょう。もし温泉によって行くのであれば[「おがわ温泉花和楽の湯」](#)があります。



『山道』 11月に仙元山、大日山に登った時の写真も掲載しておきます。



仙元山山頂





青山城址(割谷城)』 ここが本郭跡だそうです。よくわかりません。



大日山山頂』 ここは林に囲まれていて展望がありません。石碑がたっています。



坂田橋付近の槻川





カタクリとニリンソウの里』 11月なので咲いていません。見ごろは3月下旬から4月上旬です。



西光寺

枝垂桜

今回は、枝垂桜とカタクリを見に行きました。枝垂桜とカタクリが満開になるのは3月の下旬、ニリンソウはまだ少ししか咲いていませんでした。ソメイヨシノとニリンソウは4月になってからが良いと思います。

順路

小川町駅→観光案内所→東昌寺→リリックおがわ→カタクリとオオムラサキの林→西光寺→カタクリとニリンソウの里→道の駅→小川駅

[⇒小川町付近の地図](#)

東昌寺は駅の北西 0.6km、西光寺は駅の南東 1.5kmにあります。北側から先に見て回ることにしました。



東昌寺』 小川駅を出てロータリーから伸びている2本の道のうち、左斜めの道を行います。途中の商店街に観光案内所(楽市おがわ)があるのでそこで情報収集しましょう。観光案内所の少し先で右に曲がります。

「小川町駅西」の交差点を通り、アイメガネのある交差点で右に曲がります。八高線の陸橋を渡り、しばらく行くと東昌寺の看板が見えます。そこを左に曲がりしばらく行くと大きな桜の木が見えます。そこが東昌寺です。



枝垂桜(東昌寺)



枝垂桜



枝垂桜のつぼみ



枝垂桜の芽だし



『枝垂桜の幹』 東昌寺を見たなら来た道を小川町駅西の交差点まで戻ります。その交差点を左斜め、小川町役場方向に向かいます。



西光寺



枝垂桜(西光寺)



枝垂桜



『リリックおがわ』 小川町役場となりにある町民会館です。役場の所で右に曲がります。



『ここを左に曲がる』 川を渡り、県道11を渡ってすぐ。そこに観光用の標識があるのですが見落としやすいのでトリヨンフの看板を目印にしてそこを左に曲がると良いと思います。



『八高線の踏み切り』 八高線の踏み切りをわたって、振り返った所です。右に水路があり、橋がかかっているのを渡ります。渡ってすぐに左に曲がります。まっすぐ行くと坂道になっていますがそちらに行かないように注意！



踏み切りの先』 カタクリとオオムラサキの林、西光寺に行く途中の道です。この道路は最近舗装しなおしたようできれいになっていました。



フウロケマン 【風露華鬘】 西光寺を見たら、槻川(つきかわ)沿いを南東に歩きます。西光寺から「カタクリとニリンソウの里」までは0.6kmぐらいです。川の南側は自然観察ができる遊歩道になっています。私はこちらを歩きました。川の北側は舗装された道路になっています。こちらからでも行くことができます。 {ケシ科キケマン属／越年草}



フウロケマンの葉表』 ミヤマキケマン、フウロケマン、キケマン、ツクシキケマン、ヤマキケマン、のどれかだと思います。果実を見ないと見分けは難しいです。とりあえずフウロケマンとしておきました。



フウロケマンの葉裏



フウロケマンの根元



マルバコンロンソウ【丸葉崑崙草】 若い葉をおひたし、天ぷらにして食べることができます。名前の由来は不明です。 {アブラナ科タネツケバナ属／越年草}



マルバコンロンソウの葉表



『マルバコンロンソウの葉裏』 マルバコンロンソウとオオマルバコンロンソウの違いは葉柄の付け根にある付属物であるそうです。この時は確認してなかったのでもしかしたらオオマルバコンロンソウかもしれません。



マルバコンロンソウのつぼみ

カタクリとニリンソウの里



カタクリとニリンソウの里入口(槻川) 川の北側から入る場合はこの木橋を渡ります。



カタクリとニリンソウの里



カタクリとニリンソウの里』 遠くからではわかりづらいのですが、ここの斜面一帯にカタクリが咲いています。



カタクリ



カタクリ



ヤマエンゴサク



ヤマエンゴサク』 ヤマエンゴサクとジロウボウエンゴサクは良く似ています。花柄の付け根にある葉っぱ(矢印)で見分けをします。先端がギザギザになっているのがヤマエンゴサクです。



ヤマエンゴサク



ヤマエンゴサクの葉表



ヤマエングサクの葉裏



ウバユリの芽だし(うるい)



槻川



埼玉伝統工芸会館』 帰りは電車の時間まで伝統工芸会館または喫茶コーナーで時間調整すると良いです。駅までは歩ける距離ですが、道の駅から小川町まで路線バスを利用する方法もあります。

カタクリと見晴らしの丘公園

<http://p.booklog.jp/book/84390>

著者：なぎ

著者のweb <http://homepage1.nifty.com/x6/>

私が書いた書籍

[逆引き電子回路図集](#) 秀和システム/ISBN:978-4-7980-2605-3/A5 2色272ページ/2,625円(税込)

[電子部品図鑑](#) 誠文堂新光社/ISBN：978-4-416-10701-0/B5変形/256ページ/ 3,150 円(税込)

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/84390>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/84390>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ

| [*総目次\(ホーム\)](#) | [カタクリと見晴らしの丘公園](#) | [越生梅林・ふれあいの里山](#) | [森林公園・春](#) | [森林公園・夏](#) | [森林公園・秋](#) | [森林公園・冬](#) | [森林公園・もみじ見ナイト](#) | [天神山・鐘撞堂山](#) | [高麗川・巾着田](#) | [高麗川ふるさと遊歩道](#) |

| [電子工作](#) | [開発用言語](#) | [開発ツール](#) | [風景写真](#) | [ミクロの世界](#) | [製品](#) | [料理](#) | [パンク修理](#) |

| [\(7\)インフォメーション](#) | [\(8\)個人情報の取り扱い](#) | [\(9\)写真の問い合わせ](#) |